

「すこやか木津川 21 プラン(中間評価)」木津川市健康増進計画・食育推進計画（案）に係るパブリックコメント
実施結果（提出意見及び市の考え）

- 1 公表期間 平成29年2月1日から平成29年3月2日まで
- 2 計画（案）に対する意見の提出結果 1人（1件）
- 3 提出された意見及び市の考え方（提出意見については、要約して記載しています）

意見 番号	種 別	該当ページ・箇所	左の箇所に対する意見内容	市の考え方	反 映
1	提案	77～79ページ 「計画の推進に向けて」 「みんなで目指す目標」 「市・関連団体の主な事業等」	<p>住民の健康寿命を延ばし、重症化予防、認知症や要介護の減少、フレイル対策などのため、また、子ども・妊産婦・アレルギーなど感受性の高い方を含めた非喫煙者を受動喫煙の危害から守るために、健康の基本としてこの課題の重点施策をお願いします。</p> <p>①タバコ（喫煙及び受動喫煙）は、早期死亡、健康寿命の短縮、要介護の増加など健康破壊の第1の要因になっているとのエビデンスが蓄積していることから、活用可能なあらゆる機会を通してその周知・対策徹底を図る必要があります。今すすめられている国の「受動喫煙防止法の制定」を見越して管轄内公共施設・場所の屋内全面禁煙の自主的实施が望まれるので、庁舎内、出先や関係機関等の「敷地内又は屋内全面禁煙」の周知徹底・要請をよろしくお願いします。</p> <p>②タバコ特に受動喫煙の危害防止について、公共性の高い施設において子供・妊産婦を守ることを最優先に全面禁煙ルールを確立して順次広げていくことや、幼稚園や小中学校等の保護者へ禁煙促進の働きかけや啓発・講習等を行う必要があります。</p> <p>③子ども・青少年の喫煙防止とともに、</p>	<p>本計画では乳幼児期から高齢期にわたる各世代の健康づくりに対する目標設定をしております。また、本計画推進にあたり、運動で体づくりをすすめるために重点施策としている「きづがわスマートウエルネスシティプロジェクト」の中で禁煙及び受動喫煙の防止は、総合的な健康づくり対策として重要な課題と考えております。</p> <p>よって、本計画の中で妊産婦、乳幼児、青少年を含む全市民に喫煙による健康被害について普及するため、各世代において禁煙及び受動喫煙の防止を課題として、目指す目標に掲げています。</p> <p>具体的な施策としては、公共施設や出先機関、関係機関等において敷地内または、屋内禁煙を実施、推奨することにより喫煙による健康被害を防止する環境を整えます。また、各事業において禁煙の推奨と受動喫煙防止の普及啓発に取り組み、健康寿命の延伸を図ることとしています。</p>	—

		<p>親や妊産婦・家族が喫煙している場合は、禁煙を促す抜本的施策などが必要です。</p> <p>④「分煙」では、煙は必ず漏れます。公共施設や飲食店・職場等や家庭内で、全面禁煙の徹底・推奨をよろしく願います。</p> <p>⑤特定健診やがん検診等の場合は、40歳以上であることから若い20～30歳代・未成年者への禁煙サポートに重点をおいたやり方が求められている。禁煙治療の保険適用について、喫煙指数が200以上などの制約がありましたが、2016年4月からは、35歳未満の若い世代は適用外になりますのでこの施策の重要性を進めていただきたい。</p> <p>※御地の禁煙治療の保険適用施設が増えるよう施策での取り組み要請をお願いします。また、敷地内禁煙となっていない御地の病院がある場合は、改善要請・支援をお願いします。</p> <p>⑥歯周病だけでなく、口内炎や舌がん、食道がんなども喫煙・受動喫煙と因果関係が多々あることから、これらを強調した啓発と対策も重要です。</p> <p>⑦上記に述べた喫煙・受動喫煙の危害対策は、中長期的にもタバコを吸えない社会環境づくりとして喫煙率を低減させていくうえで極めて有効で、住民の健康支援となり、健康寿命の延伸、認知症や要介護の減少、フレイル対策にも大きく寄与することでしょう。</p>		
--	--	---	--	--